



一般社団法人
大学スポーツ協会



ANNUAL REPORT 2021-2022

3年目の歩み



UNIVAS

UNIVAS ANNUAL REPORT 2021-22

CONTENTS

- 1 UNIVAS 2021-22の取り組み
- 2 会員への提供サービス・パートナー企業
- 3 UNIVAS会員一覧
- 4 UNIVAS TOPICS / UNIVAS SSC
- 5 UNIVAS TOPICS / 学修支援となる単位数めやす
- 6 UNIVAS TOPICS / UNIVAS Plus・運動部動画投稿サービス

DUAL CAREER

- 7 運動部学生の学習支援
- 8 運動部学生のデュアルキャリア形成支援
- 10 運動部学生の就職活動支援・UNIVAS研修会(管理者・指導者セミナー)

SAFETY & SECURITY

- 11 体調管理ツール
- 12 医療従事者等の配置事業・UNIVAS大学スポーツ活動再開ガイドライン
- 13 スポーツセーフティネット・安全安心FORUM・UNIVAS相談窓口

BRANDING

- 14 試合動画配信・ユニPHOTO
- 15 UNIVAS CUP 2021-22 シーズンの結果
- 16 UNIVAS AWARDS 2021-22

SERVICE PLATFORM

- 18 My UNIVAS

組織運営・体制整備の支援事業

- 19 2021年度情報共有会・コンプライアンス研修会・大学における大学スポーツ不祥事対応に係る手引書の発行
- 20 大学スポーツありもり会議animoの部屋・シンポジウム・UNIVAS入会のご案内

学生コミュニケーション

- 21 UNIVAS STUDENT LOUNGE・UNIVAS公式SNS・アナウンス講座

UNIVAS 2021-22の取り組み

大学スポーツ協会(UNIVAS)が創設3年目を迎えた2021年度は、繰り返されるコロナ禍や自然災害等による社会的困難が続く中でも、大学での学びを止めず、大学スポーツの社会的価値を護ることに向け、さまざまな取組を進めることができた1年でした。そして、夏季には東京で、冬季には北京で、オリンピックとパラリンピックが開催され、日本の多くの学生アスリートが健闘したことは特筆に値します。ここからは、日本の近代スポーツが大学によって導入され発展してきた歴史と伝統を再確認するとともに、将来に向けた大学スポーツ発展の礎が築かれたことを認識できたように思われます。ここに、ユニバスの年次報告を世に送るにあたり、あらためて、大学や競技団体をはじめ、政財官学の各方面から、また、関係者の皆さまより、多大のご理解とご支援を賜りましたことに対して、心より厚く御礼を申し上げます。

ユニバスは、創設3年目を迎えるにあたり、理事メンバーの拡充をはじめとした組織整備を進めるとともに、創設期に定めた方針を実現する取り組みを進め、また、新しい環境を踏まえた取り組みにもチャレンジしています。学生アスリートのデュアルキャリア形成支援事業をはじめ、大学スポーツの安全安心な環境を確立する事業、ブランド価値の向上およびDXの推進等、数多くの事業を展開しています。当年度での取り組みの主要なものとして、第一に、2021年5月に、日本初となる大学スポーツ安全安心認証制度「UNIVAS SSC」を創設し、認証を実施して制度を稼働させることができました。大学スポーツの維持と発展に欠かせないリスクマネジメントを実践する画期的な取り組みとして、個々の大学や競技団体だけでは実現できない共同と協調を実現し、ユニバス創設の役割を發揮するものであり、今後、多くの活用が望まれます。第二に、開発を進めていた大学スポーツ観戦視聴アプリ「UNIVAS Plus」を2021年9月からリリースし、これまでの動画配信事業に加えて、大学スポーツの魅力新たな観点から発信しています。この斬新なアプリは、すでに数多くの利用者に迎えられ、大学スポーツの魅力を高め、アスリート支援の礎を築く糧になることが期待されます。第三に、「卓越性を有する人材」を輩出するため、とりわけ「学業」と「運動部活動」の両立についての重点的な取り組みの一環として、多くの関係者のご協力と慎重な検証を得て、2021年12月に、学生アスリートが、卒業所要単位数を計画的に取得することができるよう「運動部学生の学修支援となる単位数めやす」を策定・公表しました。この「めやす」を参考指標として、学修支援が必要な学生を把握し、大学が学修支援を行うことを促すことが大切だとの方針によるものであり、先行して実施されている参考事例集も刊行いたしました。大学での活動は、多様性のもとに自主的で自律的なものでなければならず、そうであるこそ人類の持続的発展に寄与できるものといえます。わが国の大学スポーツが、大学の役割とスポーツの力への畏敬と賢慮に支えられて、さまざまな困難を乗り越えて一層の発展を遂げるべく、ユニバスは着実な活動を進めて参りたいと存じます。引き続き、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。年次報告書冒頭のご挨拶とさせていただきます。



大学スポーツ協会 会長
福原 紀彦

「大学スポーツの振興」に向けた3 ACTIONS(活動指針)



会員への提供サービス

UNIVASでは、大学スポーツ振興に向けて様々な事業を展開しております。

各々の事業においては、大学・競技団体会員の活動や学生アスリートを支援すべく、セミナー・研修会の開催、オンラインプログラムの提供、ガイドラインの策定と提示等に加えて、開催されたインカレを中心に試合の様態をライブ配信を行うことにより、学生アスリート達のモチベーションアップは勿論、大学スポーツファンの拡大に取り組んできております。

また会員は、各大学、競技団体の特性や事情に応じて享受するサービスを選択できます。UNIVASは会員の多様性を踏まえた支援を行い、大学スポーツの振興活動を推進しています。



UNIVAS パートナー企業

UNIVASは、その理念に共感していただいた企業の皆さまとパートナー契約を締結し、大学スポーツの振興に向けた様々な活動をパートナー企業と共に推進しています。

「学修支援・デュアルキャリア形成支援」、「安全安心な環境整備」、「大学スポーツの盛り上げファンの拡大」といった活動に各パートナー企業が有する専門性を加えることにより、より充実したサービスを会員・学生・ファンの皆様に提供してまいります。

TOP PARTNER



TOP PARTNER



GOLD PARTNER



ACADEMIC PARTNER



UNIVAS 会員一覧

加盟大学 UNIVERSITY **219** 全国42都道府県から 219大学が加盟

北海道 10大学

旭川大学/旭川医科大学/小樽商科大学/
札幌国際大学/星槎道都大学/北翔大学/北海道大学/
北海道科学大学/北海道科学大学短期大学部/
北海道教育大学

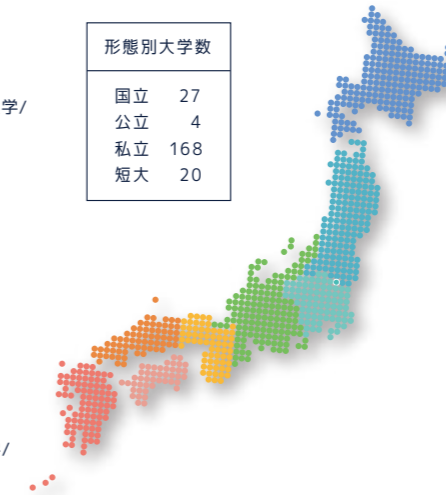
東北 11大学

石巻専修大学/尚絅学院大学/仙台大学/
東北学院大学/東北工業大学/東北福祉大学/
八戸学院大学/東日本国際大学/富士大学/
宮城学院女子大学/山形大学

関東 68大学

青山学院大学/育英大学/育英短期大学/茨城大学/
宇都宮大学/江戸川大学/桜美林大学/
お茶の水女子大学/神田外語大学/関東学院大学/
共栄大学/國學院大学/国際武道大学/
国土館大学/駒澤大学/埼玉大学/芝浦工業大学/
順天堂大学/城西大学/城西国際大学/尚美学園大学/
上武大学/昭和学院短期大学/星槎大学/西武文理大学/
清和大学/専修大学/創価大学/大正大学/
大東文化大学/高崎健康福祉大学/拓殖大学/玉川大学/
中央大学/帝京大学/帝京大学短期大学/帝京平成大学/
電気通信大学/桐蔭横浜大学/東海大学/東京海洋大学/
東京芸芸大学/東京経営短期大学/東京国際大学/
東京歯科大学/東京女子体育大学/
東京女子体育短期大学/東京都市大学/東京農業大学/
東京薬科大学/東京理科大学/東洋大学/
東洋学園大学/常磐大学/二松学舎大学/
日本体育大学/日本ウェルネススポーツ大学/
日本女子体育大学/日本薬科大学/白鷲大学/
文教大学/平成国際大学/法政大学/武蔵丘短期大学/
明海大学/明星大学/立教大学/早稲田大学/

形態別大学数	
国立	27
公立	4
私立	168
短大	20



中部 43大学

愛知大学/愛知学院大学/
愛知学院大学短期大学部/愛知工業大学/
愛知産業大学/愛知大学短期大学部/
愛知東邦大学/愛知みずほ大学/朝日大学/
金沢大学/金沢学院大学/金沢学院短期大学/
岐阜協立大学/岐阜聖徳学園大学/至学館大学/
至学館大学短期大学部/静岡大学/静岡産業大学/
星城大学/中京大学/中京学院大学/中部大学/
中部学院大学/東海学院大学/
東海学院大学短期大学部/東海学園大学/
同朋大学/富山大学/名古屋学院大学/
名古屋経済大学/名古屋工業大学/名古屋市立大学/
南山大学/新潟大学/新潟医療福祉大学/
新潟経営大学/新潟食料農業大学/日本福祉大学/
福井工業大学/北陸大学/松本大学/名城大学/
山梨学院大学

近畿 46大学

追手門学院大学/大阪大学/大阪大谷大学/
大阪教育大学/大阪経済大学/大阪工業大学/
大阪国際大学/大阪成蹊大学/大阪体育大学/関西大学/
関西国際大学/関西福祉大学/京都先端科学大学/
京都産業大学/京都橘大学/京都薬科大学/近畿大学/
近畿大学短期大学部/皇學館大学/甲南大学/
神戸医療福祉大学/神戸学院大学/神戸親和女子大学/
滋賀県立大学/摂南大学/園田学園女子大学/天理大学/
豊岡短期大学/奈良学園大学/羽衣国際大学/阪南大学/
東大阪大学/東大阪大学短期大学部/姫路大学/
兵庫大学/兵庫大学短期大学部/
びわこ成蹊スポーツ大学/佛教大学/武庫川女子大学/
武庫川女子大学短期大学部/明治国際医療大学/
桃山学院大学/桃山学院教育大学/四日市大学/
立命館大学/龍谷大学

中国 10大学

岡山商科大学/環太平洋大学/
山陽小野田市立山口東京理科大学/至誠館大学/
広島大学/広島経済大学/広島国際大学/広島修道大学/
広島文化学園大学/山口大学

四国 9大学

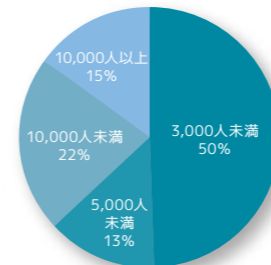
香川大学/高知工科大学/四国大学/四国学院大学/
高松大学/高松短期大学/徳島大学/徳島文理大学/
松山大学

九州 22大学

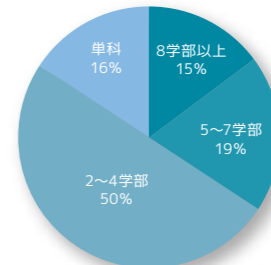
大分大学/沖縄大学/鹿児島大学/鹿屋体育大学/
九州共立大学/九州国際大学/九州産業大学/
九州保健福祉大学/近畿大学九州短期大学/
熊本学園大学/久留米大学/西南学院大学/崇城大学/
第一工科大学/長崎国際大学/西日本工業大学/
日本経済大学/日本文理大学/福岡大学/福岡工業大学/
福岡工業大学短期大学部/宮崎大学 ※地域別_50音順

学生数別分布

学生数は大学ポートレートにて公表されている在籍学生数



学部数分布



加盟競技団体

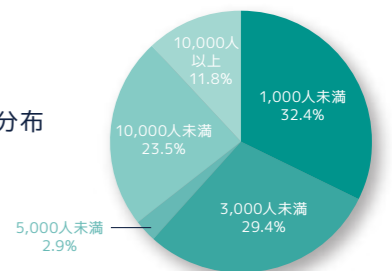
AFFILIATED ORGANIZATION **36** 36競技団体加盟、登録学生競技者は約14万人

公益社団法人日本アメリカンフットボール協会/全日本学生アーチェリー連盟/
公益社団法人日本ウエイトリフティング協会/公益社団法人日本オリエンテーリング協会/
一般社団法人日本オーストラリアンフットボール協会※/全日本学生カヌー連盟/
一般社団法人全日本学生空手道連盟/公益財団法人日本学生航空連盟/
日本学生ゴルフ連盟/一般社団法人日本学生サーフィン連盟/
一般財団法人少林寺拳法連盟/一般社団法人全日本学生柔道連盟/
公益財団法人日本水泳連盟/公益社団法人全日本学生スキー連盟/
一般社団法人日本スポーツチャンバラ学生連盟/日本学生ソフトテニス連盟/
全日本大学ソフトボール連盟/一般社団法人全日本テコンドー協会/
全日本学生テニス連盟/公益社団法人日本トライアスロン連合/
公益財団法人全日本なぎなた連盟/一般社団法人日本拳法競技連盟※/
全日本学生ハンドボール連盟/公益財団法人日本馬術連盟/
一般財団法人全日本大学バスケットボール連盟/
一般財団法人全日本大学バレーボール連盟/
一般社団法人日本フライングディスク協会/
一般社団法人全日本フルコンタクト空手コミッション※/日本学生ホッケー連盟/

一般社団法人日本ボクシング連盟/公益社団法人日本ボート協会/
公益財団法人全日本大学野球連盟/一般社団法人日本学生射撃スポーツ連盟/
一般社団法人日本ラクロス協会※/公益財団法人日本ラグビーフットボール協会/
全日本学生レスリング連盟
※連携会員

登録学生競技者数分布

登録学生競技者数は2021年度競技団体把握人数。



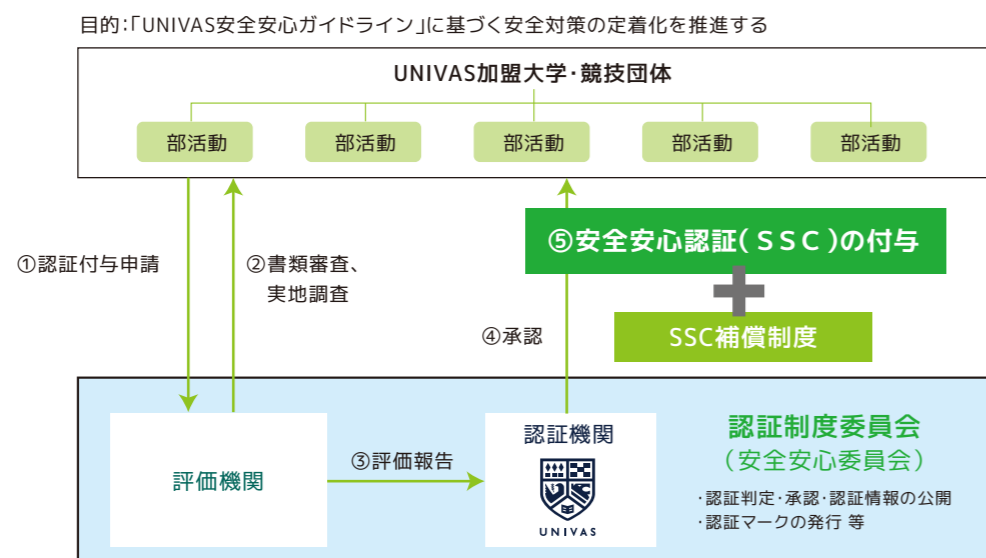
加盟大学・競技団体の情報は2022年2月28日時点

UNIVAS SSC

大学の運動部学生が安全で安心してスポーツに取り組み、競技向上に邁進できるように、運動部活動の環境を整備しています。2021年5月にMS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社と連携して、日本初の安全安心認証「UNIVAS Safety and Security Certification」(以下:UNIVAS SSC)制度を構築しました。本制度の導入により、大学スポーツ活動の安全性確保とUNIVAS加盟大学、競技団体の主体的なガイドライン推進の取り組みを実現していきます。大学・競技団体においては、ぜひこの制度を活用いただき、運動部、学生の安全安心な環境づくりを推進してください。

日本初の安全安心認証「UNIVAS SSC」

加盟大学・競技団体におけるUNIVAS SSC取得を通じ、『事故予防体制』及び『事故時対応体制』に関する仕組みを目指してまいります。UNIVAS SSCを取得すると、安全安心体制を更に充実させる「UNIVAS SSC補償制度」が摘要されます。



SSC補償制度

項目	内容	
保険契約者	(一社)大学スポーツ協会(UNIVAS)	
被保険者(補償の対象者)	UNIVAS SSC取得の加盟大学および競技団体	
保険期間	2021年6月1日から2022年4月1日まで(以後、毎年4月1日から1年毎更新)	
保険責任期間	UNIVAS SSC取得日から保険期間末日まで	
プログラム名称	体制整備プログラム	賠償プログラム
補償の概要	UNIVAS SSC取得の会員大学および競技団体に所属する選手や監督などの大学スポーツ関係者が安全安心ガイドラインに反する不適切な行為を起した場合は、当該行為に係る事故の事実調査や原因究明と、再発防止に向けた組織のガバナンス体制見直しやコンプライアンス体制強化などに費やした費用について、バックアップする。	
保険金額	1会員・1事故300万円保険期間中2億円限度	1名1億円限度1事故3億円限度

安全安心ガイドライン

2020年1月に、UNIVASでは全ての競技に共通する安全安心に関わる推奨すべき事項(大学や競技団体の安全管理体制のあり方や頭頸部外傷、脳振盪、熱中症、心停止等の重大事故の予防策)を明記した「安全安心ガイドライン」を作成いたしました。その後、新型コロナウイルス感染症の拡大により、対策に関する当時の政府の方針やスポーツ団体のガイドラインを踏まえ、大学スポーツ活動を再開するに当たっての道筋や基準を整理し、再開における感染症拡大予防のための留意点を整理した、新型コロナウイルス感染症対策としての「UNIVAS 大学スポーツ活動再開ガイドライン」を作成し、会員に配布し公開しております。



学修支援となる単位数めやす

競技に邁進する運動部学生は、とすれば学業が疎かになり、進級や卒業に必要な単位数の取得が困難になる場合も見受けられています。大学は、社会へ出ていく前に様々なことを経験し、学ぶことができる場であり、運動部学生がキャリア形成を行うにあたって重要な時期となります。

UNIVASは、運動部学生が卓越性を有する人材として社会へ出ていくためには、学業への意欲を持って学生生活を過ごしていただきたいと考えています。その一助として、大学が学修支援が必要な学生を把握し、大学が学修支援を行うための「運動部学生の学修支援となる単位数めやす」を策定しました。本めやすは、加盟大学に対して一律に導入を課している内容ではありませんが、導入の検討をされている大学に対しては、先行大学の事例の情報提供などの支援を行っています。

4年制大学 4年制大学の卒業所要単位数
124単位を基準とした場合

取得単位数 開始学年	支援推奨	要支援
2年	20~24単位	19単位以下
3年	50~59単位	49単位以下
4年	85~94単位	84単位以下

2年制大学 短期大学(2年制)の卒業所要単位数
62単位を基準とした場合

取得単位数 開始学年	支援推奨	要支援
2年	25~34単位	24単位以下

4年制大学(5年卒業) 4年制大学の卒業所要単位数
124単位を基準とした場合

取得単位数 開始学年	支援推奨	要支援
2年	20~24単位	19単位以下
3年	40~49単位	39単位以下
4年	70~79単位	69単位以下
5年	90~99単位	89単位以下

4年制大学(6年卒業) 4年制大学の卒業所要単位数
124単位を基準とした場合

取得単位数 開始学年	支援推奨	要支援
2年	20~24単位	19単位以下
3年	40~44単位	39単位以下
4年	60~64単位	59単位以下
5年	80~84単位	79単位以下
6年	95~99単位	94単位以下

留学を挟むなど計画的に5年~6年かけて学ぶような学修計画に対しては、別途めやすを設定することも可。

(対象となる事例)

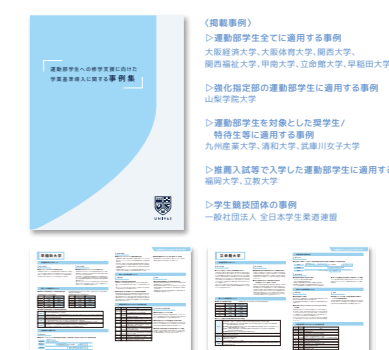
● 怪我・病気等により長期療養を受けた学生 ● 留学を経験した学生 ※ 証明書の提出有無は各大学の判断に委ねる

※ 年次毎のめやす達成に向けてはセメスター単位での支援や進捗管理が有効です。セメスター単位の支援や進捗管理方法は先行大学事例をもとに、事例集の中で提示し、推奨していきます。



運動部学生への学修支援に関する事例集

運動部学生の学修支援となる単位数めやす」の浸透と定着に向けて、運動部学生への学修支援に関する事例集を発行しました。



UNIVAS Plus

UNIVAS Plusは、UNIVASが保有する野球やバレーボールなど28競技の過去の試合映像と、試合のライブ映像を視聴可能とする無料アプリです。試合映像を視聴する他に、お気に入り登録した大学や競技の試合映像を簡単に検索・選択する「Myチャンネル」機能や今後の視聴可能な試合と日程をカレンダーで確認することが可能となります。また「Myチャンネル」にお気に入り登録をした方は、ライブ配信直前にお知らせしてくれるので、好きな競技の映像を見逃すことがありません。いつでも、どこでも大学スポーツを観戦することができます。



運動部動画投稿サービス

各地方、地域で行われた競技の様子や各大学運動部の活動内容を紹介、公開出来るプラットフォームとして、「運動部動画投稿サービス」を新たに展開しました。このサービスにより、地方大会の様子や、交流戦、定期戦などの試合映像、自クラブで制作したクラブ紹介動画などを投稿していただき、全国で行われているさまざまな活動を通して大学スポーツの魅力を発信していきます。なお、運動部動画投稿サービスは、UNIVASに加盟する大学または競技団体、UNIVAS加盟競技団体に所属する運動部が所有する動画を投稿することができ、申請後1週間を目途に「UNIVAS Plus」内で公開されます。



DUAL CAREER



運動部学生のデュアルキャリア形成を支援

運動部学生が大学生活において学業と運動部活動を両立させることや、自身の将来を考えて準備を始めることは、最も重要なテーマのひとつです。しかし、そのひとつひとつの実践・実現に向けては、さまざまな課題が存在しています。UNIVASは、運動部学生がスポーツに取り組みながらも学業に注力し、自身のキャリアを考えることができるように、さまざまな支援プログラムを展開していきます。運動部学生に対しては、大学生活のスタートダッシュを支援する「入学前教育プログラム」、入学後は社会で活躍できる人材になるための「デュアルキャリアプログラム」を提供し、運動部活動を通じて人間力・組織マネジメント・リーダーシップ・コミュニケーションスキルを向上させる支援とともに就職活動の支援も行っています。また、運動部の管理者・指導者に学業充実やデュアルキャリア形成への理解を深めるための「UNIVAS研修会」の開催や、学業と運動部活動の両立に向けた「学修支援となる単位数めやす」を策定し、導入に向けた支援を行なっています。

運動部学生の学習支援

supported by 河合塾グループ 株式会社 KEI アドバンス

運動部学生が、学業に対して興味を持ち、大学の学びへスムーズに移行できるよう、彼らの最大の関心事であるスポーツの側面からアプローチする教材の開発・提供を行なっています。

学業への興味を喚起する導入教材



大学の運動部学生のための「学び」のハンドブック

「なぜ学ぶのか?」「どうやって学ぶのか?」を知る、大学の運動部学生に向けた学業とスポーツの両立を支援するハンドブックです。



スポーツ知への招待

スポーツと学業の繋がりを漫画で伝える、学生目線の一冊。スポーツを通して学問を見ることで、学びはより深まり、学んだことをスポーツに活かすことで、競技の幅は広がります。

学業をスポーツから考え、学力向上に資する教科教材



運動部学生のためのスポーツ探究シリーズ 数学・英語

運動部学生が取り組みやすいよう、スポーツシーンを題材にして、中学・高校範囲の数学・英語を学習し、教科学習に興味を持ってもらうことを目的とした教材です。



大学生活 学びのための「読む」「書く」入門

学びの基礎としての「読む」「書く」をトレーニングし、大学では必ず必要となるレポート作成の基礎を学習できる教材です。

DUAL CAREER PROGRAM



運動部学生のデュアルキャリア形成支援

produced by **マイナビアスリートキャリア**

日々の運動部活動で自身の人生を豊かにする"人間力"を身に付け、競技力・チーム力の向上とともに、卒業後も社会で活躍できる卓越性を有する人材を育成する「デュアルキャリアプログラム」を提供することで、デュアルキャリア形成の理解促進を進めます。

DC ONLINE

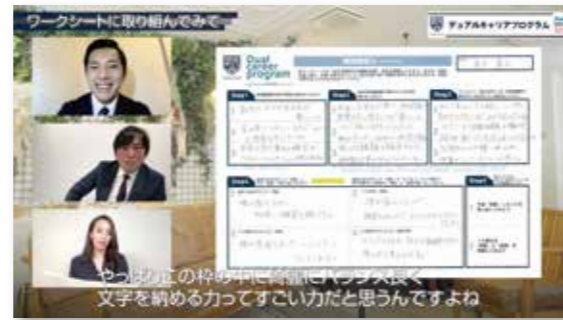
運動部活動で人間力を磨く

運動部活動を通じて社会人基礎力をベースとした資質・能力を得ることのできるオンラインプログラムとして、「自己分析ツール」「セミナー＆ワーク」「キャリア相談窓口」の3つのサービスを提供しています。



My UNIVASで受講

運動部活動で得られる12の資質・能力を理解するための解説動画では、トップアスリートのエピソードを織り交ぜながら各テーマを解説。それぞれのテーマには、より理解を深めるためのワークが設定されており、ワークに取り組むことで、自分のアクションに繋げることができます。



リニューアル
しました



各種セミナー

オンラインプログラム「DC ONLINE」に加えて、毎月集合型のセミナーを実施することで、デュアルキャリア形成の理解促進とともに、運動部学生や管理者・指導者の情報交換の場として活用いただいています。



人間力育成セミナー

対象: 運動部の管理者/指導者・学生

運動部活動で人間力を磨く

学生の最高のパフォーマンスを引き出すためにそれぞれ学生・指導者同士で情報・意見交換します。



自己認識力養成プログラム

対象: 運動部の管理者/指導者・学生

自分を明確に理解する力を身につける
自分の強み・弱みがわかる自己分析ツールを利用し、競技・人生ともに役立つ「自己認識力」を養成します。



リーダーズキャンプ

対象: リーダーシップを身につけたい運動部学生

それぞれの立場で発揮できるリーダーシップを学ぶ
チームのために自分ができることは? 競技だけでなく社会で求められるリーダー像を学びます。



組織マネジメント研修

対象: 組織マネジメント力を身につけたい運動部学生

「ささえる」力で運動部のチーム力をさらに向上させる
運動部の運営に活用できるよう、わかりやすくマネジメントの基礎を学びます。



コミュニケーション講座

対象: 運動部の管理者/指導者・学生

最高のチームづくりを考える
コミュニケーションとモチベーションマネジメントの考え方を学びます。



DUAL CAREER



SAFETY & SECURITY



運動部学生の就職活動支援

Supported by マイナビ アスリートキャリア

UNIVASは、運動部学生が「スポーツで培った能力」を活かして社会で活躍するための支援の一環として、トップパートナーである株式会社マイナビのご協力を得て運動部学生のための就職セミナーや就活講座を実施しました。コロナ禍のためオンライン中心とした開催となりましたが、忙しい運動部学生にも参加しやすい内容となり、多くの学生に参加いただきました。また、株式会社マイナビのアスリートキャリア事業室と共同で、加盟大学及び加盟競技団体の運動部学生 2,076 名を対象に、就職に対する意識や現在の活動状況について調査した「運動部学生の就職に関する意識調査結果」を発表しました。

安全で安心なスポーツ活動の環境整備

運動部学生が安全で安心してスポーツに取り組める環境を整備し、競技力向上に邁進できるようにサポートしています。5月には、日本初の安全安心認証「UNIVAS SSC」制度を構築し、大学スポーツ活動の安全性確保とUNIVAS加盟大学・競技団体の主体的なガイドライン推進の取り組みを実現していきます。コロナ禍における体調管理ツール「ONE TAP SPORTS for UNIVAS」の無償提供、「医療従事者等の配置事業」、国内初の競技横断型の保険制度「スポーツセーフティネット」の導入、大学スポーツを安全な場としていくための意識や知識を学ぶ機会として「安全安心FORUM」を開催し、安全で安心な環境を整備してまいります。

体調管理ツール「ONE TAP SPORTS for UNIVAS」

UNIVASは、トップパートナーであるKDDI株式会社のサポートにより、株式会社ユーフォリアが開発・提供するスポーツ選手のためのコンディション管理システム「ONE TAP SPORTS (ワンタップ・スポーツ)」の一部機能である簡易的な《体調チェック機能》を、UNIVAS加盟大学運動部所属学生の体調管理のために採用し、新型コロナウイルス感染症対策として無償で支援を行いました。本支援サービスは、2021年4月より「ONE TAP SPORTS for UNIVAS」として、8つの体調チェック項目にバージョンアップし、申請いただいた運動部に無償提供を行っています。

UNIVAS研修会(管理者・指導者セミナー)

大学における運動部の管理者・指導者に対して、大学における運動部統括業務の必要性、運動部学生に対する学修支援・デュアルキャリア形成支援・安全安心に運動部活動を行う環境整備の重要性について理解・浸透を図ることを目的とした研修会を8~9月にオンラインで開催しました。研修会の内容は、各大学の運動部指導者に広く普及するためにセミナーの講義動画として加盟大学・競技団体に提供し、各大学の学内研修会等でご活用いただいています。



SAFETY & SECURITY



医療従事者等の配置事業

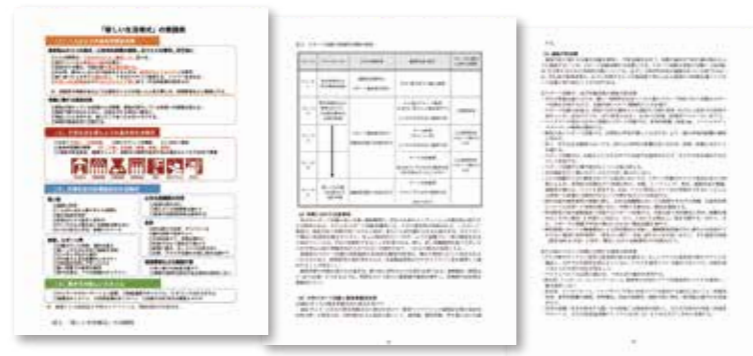
医療従事者等の配置事業は、UNIVASが進める「安全で安心な運動部活動環境の整備」の一環として、大会や試合における安全性を向上させる目的を持っています。これまで大学や競技団体が主催している大会や試合においては、発生してしまう事故やけがに対してリソース不足等の理由で十分な対応、準備ができていないものもありました。そこでUNIVASの会員である大学および競技団体が主催する大会や試合に、医療従事者を配置することによって、大学スポーツ活動の安全・安心な体制および取り組みを強化するため、申請に基づき、UNIVASが配置費用を助成する制度を施行しています。また、派遣する医療従事者の質の向上と高いサービスを提供するため、処遇の改善を実施し、学生アスリートが、安全で安心してスポーツに取り組める環境を整えています。



新型コロナウイルス感染症対策としての「UNIVAS大学スポーツ活動再開ガイドライン」



2020年7月に新型コロナウイルス感染症対策に関する政府の方針やスポーツ団体のガイドラインを踏まえ、大学スポーツ活動を再開するに当たっての道筋や基準を整理し、再開における感染症拡大予防のための留意点を整理した、「新型コロナウイルス感染症対策としての『UNIVAS大学スポーツ活動再開ガイドライン』」を作成しました。「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)について」、「社会的活動の自粛・制限の段階的緩和」、「大学スポーツ活動の再開について」、「運動部として実施すべきこと」、「大学(スポーツ統括部局)として実施すべきこと」の5つの項目から構成されています。



スポーツセーフティネット

ゴールドパートナーであるMS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社と連携して、国内初の※1競技横断型の保険制度となる『スポーツセーフティネット』を導入しました。大学スポーツの各競技団体の運営は、学生の競技者登録料や大会参加費などを中心に予算化されることも多く、一般的に学生たちの負担割合が大きくなっています。一方で、昨今頻発する自然災害など、大会の開催には常に「大会中止」の危険性が伴っています。大会の中止に伴う損害を一定割合補償することで、学生たちが安心してスポーツに取り組める環境整備を行いました。

※1 これまで単独の大会ごとの興行中止保険は存在しましたが、競技横断的に複数の大会を一括で補償する保険制度は、日本のスポーツ界で初めての試みとなります。



安全安心FORUM

昨年来からのコロナ禍において、各大学や各競技団体では、日々、厳重な感染対策をしたうえで活動を行なわれております。次の感染拡大の防止対策として、改めて新型コロナウイルスやワクチン接種に関する情報の提供を行い、大学スポーツ活動の運営に役立て頂ければと考えております。また、withコロナ時代において、どのような安全安心な未来図を作っていくべきかをアスリート・専門家と共に議論し、大学スポーツ活動を活性化するために、学生の安全安心を担保し、大学スポーツを安全な場としていくための意識や知識を学ぶ機会としてフォーラムを開催しました。



UNIVAS相談窓口

UNIVASに加盟する大学および競技団体に所属するアスリートやマネージャー、コーチなどの学生スタッフ、大学スポーツに関わる学生、大学卒業または所属後3年を経過しない方、その親族、指導者およびチームスタッフが無料で利用することができます。UNIVASは、パワハラやセクハラ、ドーピング、その他社会規範に照らして不適切な行為などをなくし、安全で安心してスポーツが行えるよう環境を整備し、学生がスポーツを楽しみ、最高のパフォーマンスを発揮できるようサポートしてまいります。

本窓口の利用者資格者

- ・選手
- ・マネージャー
- ・コーチなどの学生スタッフ
- ・UNIVASに加盟する大学または競技団体に属し、大学スポーツに取り組む学生または大学卒業。若しくは所属後3年を経過しない方
- ・上記保護者
- ・指導者およびチームスタッフ



BRANDING



UNIVAS CUP 2021-22 シーズンの結果

2019年よりスタートした、競技横断型大学対抗戦「UNIVAS CUP」も3年目を迎えました。UNIVAS主要事業の一つの象徴として、2021年度もUNIVAS正会員の32競技団体が開催する大会のうち、全国の大学が参加して大学日本一を決める大会を「UNIVAS CUP」が指定する大会と設定し、該当指定大会の順位に応じてポイントを獲得していく方式で開催しました。コロナ禍により制限のある活動を余儀なくされた大学スポーツの露出を高め、日々の活動の成果を表現する大会で運動部学生のモチベーションを高めるようサポートしています。2021年度は、32競技団体のうち、30競技団体33大会が実施されました。



試合動画配信

大学スポーツの価値向上にむけて、幅広い競技に興味、関心をもってもらうためにUNIVASが指定する大会や一部競技のリーグ戦の試合動画を無料で配信しています。2021年度も昨年同様に、コロナ禍での開催となり、無観客や人数制限を設けての大会運営を余儀なくされたため、UNIVASでは会場に行けない友人や仲間、保護者、OB・OGの方々に向け、ライブ配信をさらに拡大し、学生アスリートの活躍を届けました。

2021年度
試合配信数
2,382
内ライブ配信
2,072試合

動画再生数

試合動画再生数は2,521,116回と昨年の同試合に対して **251.6%**と伸長。(1,001,861回→2,521,116回)

ユニPHOTO

UNIVASはライブ中継やハイライト映像の配信を増やし、学生スポーツの熱い戦いをより多くの方に視聴いただけるよう展開しております。UNIVAS CUP指定大会で躍動している学生アスリートのプレイシーンや、歓喜の表情などを収めた写真を、UNIVAS SNS公式アカウントで随時公開。写真は、スポーツカメラマンが撮影し、その中から厳選した一部のみが公開されており、学生に大会へ出場した栄光の瞬間を振り返ってもらうため、「UNIVAS PHOTO GALLERY(略称:ユニPHOTO)」を公開し閲覧できるようにしました。また出場者からの要望を受けて、加盟大学及び加盟競技団体に所属する運動部学生と関係者の方々だけに、無料でダウンロードするサービスも行っています。



UNIVAS CUP 2021-22

総合ランキング

- 第1位 早稲田大学
- 第2位 日本体育大学
- 第3位 東海大学



男女別ポイント獲得数

男子の部

- 第1位 早稲田大学
- 第2位 日本体育大学
- 第3位 東海大学

女子の部

- 第1位 日本体育大学
- 第2位 早稲田大学
- 第3位 東海大学

男女別競技優勝回数

男子の部

- 第1位 日本体育大学
- 第2位 立命館大学
- 第2位 早稲田大学

女子の部

- 第1位 武庫川女子大学
- 第2位 日本体育大学
- 第2位 早稲田大学

地区別総合ランキング

北海道地区	近畿地区
第1位 北海道大学	第1位 近畿大学
第2位 北翔大学	第2位 天理大学
第3位 北海道教育大学	第3位 立命館大学
東北地区	中国地区
第1位 東北福祉大学	第1位 環太平洋大学
第2位 富士大学	第2位 広島経済大学
第3位 仙台大学	第3位 広島大学
関東地区	四国地区
第1位 早稲田大学	第1位 松山大学
第2位 日本体育大学	第2位 高知工科大学
第3位 東海大学	第3位 高松大学
中部地区	九州地区
第1位 中京大学	第1位 福岡大学
第2位 福井工業大学	第2位 鹿屋体育大学
第3位 名城大学	第3位 九州産業大学

UNIVAS CUP 2021-22 指定大会開催実績

競技	大会名	会期	競技	大会名	会期
野球	第70回全日本大学野球選手権記念大会	6月7日-13日	少林寺拳法	第55回少林寺拳法全日本学生大会	11月7日
アーチェリー	第60回全日本学生アーチェリー男子王座決定戦 第56回全日本学生アーチェリー女子王座決定戦	6月19日-20日	ソフトボール	第56回全日本大学女子ソフトボール選手権大会	11月9日-11日
ゴルフ	第58回全国大学ゴルフ対抗戦 第44回全国女子大学ゴルフ対抗戦	6月24日-25日	ライフル	全日本学生スポーツ射撃選手権大会(第68回男子総合) 全日本学生スポーツ射撃選手権大会(第34回女子総合)	11月11日-13日
なぎなた	第60回全日本学生なぎなた選手権大会	8月8日	オリエンテーリング	①インカレスプリント・ロング2021	11月20日-21日
テニス	日本学生テニス選手権大会(第89回男子) 日本学生テニス選手権大会(第65回女子)	8月12日-24日	空手	全日本学生空手道選手権大会	11月21日
カヌー	第57回全日本学生カヌースプリント選手権大会	8月24日-29日	ラグビーフットボール	全国大学ラグビーフットボール選手権大会	11月21日-2022年1月9日
ソフトボール	第56回全日本大学男子ソフトボール選手権大会	9月11日-13日	乗道	全日本学生乗道体連別選手権大会(男子40回) 全日本学生乗道体連別選手権大会(女子37回)	11月25-26日
水泳	第97回日本学生選手権	AS:9月18日 水球:9月23日-26日 競泳:10月7日-10日 飛込:10月9日-10日	サーフィン	第50回秋季全日本学生サーフィン選手権大会	11月27日
テコンドー	第15回全日本学生テコンドー選手権大会	10月9日-10日	バレーボール	第74回 教文館杯全日本バレーボール大学男子選手権大会 第68回 教文館杯全日本バレーボール大学女子選手権大会	11月29日-12月5日
レスリング	全日本学生レスリング選手権大会	フリー 10月13日-14日 グレコ 11月4日-5日	スポーツチャンバラ	第28回スポーツチャンバラ全日本学生大会	12月4日-5日
トライアスロン	第11回全日本U23トライアスロン選手権	10月23日	バスケットボール	全日本大学バスケットボール選手権大会	12月6日-12日
馬術	全日本学生馬術大会	10月26日-11月5日	ウエイトリフティング	全日本大学対抗選手権大会男子 全日本大学対抗選手権大会女子	12月7日-9日(男子) 16日-17日(女子)
ボート	第99回全日本選手権大会 兼 第48回全日本大学選手権	10月28日-31日	フライングディスク	第32回全日本大学アルティメット選手権大会 本戦決勝戦	12月11日-12日
ホッケー	第70回男子全日本学生ホッケー選手権大会 第43回女子全日本学生ホッケー選手権大会	10月30日-11月3日	オリエンテーリング	②インカレミドル・リレー 2021	2022年2月4日-6日
アメフト	全日本学生アメリカンフットボール選手権	11月3日-12月19日	スキー	第95回全日本学生スキー選手権大会	2022年2月23日-27日
ハンドボール	高松宮記念杯男子第63回令和3年度全日本学生ハンドボール選手権大会 高松宮記念杯女子第56回令和3年度全日本学生ハンドボール選手権大会	11月6日-10日	グライダー	第62回全日本学生グライダー競技大会	2022年3月7日-12日

※オリエンテーリングとソフトボールが1部重複

UNIVAS AWARDS 2021-22



競技成績のみならず、学業充実や安全安心、大学スポーツの盛り上げ等に著しい成果をあげ、当協会の理念の体現に貢献をした運動部学生やスポーツに関わる学生、団体を表彰する「UNIVAS AWARDS 2021-22」をオンラインで開催しました。表彰に際しては、UNIVAS会員大学・競技団体およびUNIVAS会員団体所属の運動部に在籍する個人より候補者の推薦・応募していただき、UNIVASの選考委員会において選考および各コースの最優秀賞を決定しました。本年度は、夏・冬に行われたオリンピック・パラリンピックにおいて、世界で戦った運動部学生の目覚ましい活躍に敬意を表し、すべての運動部学生112名に対し特別賞を授与しました。



UNIVAS AWARDS 2021-22

文部科学大臣賞 マン・オブ・ザ・イヤー

最優秀賞

船木 豪太
早稲田大学 漕艇部

優秀賞

- 上村 圭史
甲南大学 ヨット部
- 松原 旭飛
日本体育大学 軟式野球部
- 二宮 龍之輔
九州産業大学 水泳部(フィンスイミング)
- 中村 穂高
龍谷大学 日本スポーツチャンバラ学生連盟
- 石田 駆
愛知学院大学 陸上競技部
- 安城 駿介
鹿児島大学 馬術部
- 長谷川 将吾
青山学院大学 自動車部
- 山下 太一
福岡大学 ソフトボール部

文部科学大臣賞 ウーマン・オブ・ザ・イヤー

最優秀賞

森川 美和
日本体育大学 レスリング部

優秀賞

- 宇都宮 優佳
九州産業大学 空手道部
- 兒玉 芽生
福岡大学 陸上競技部
- 本田 優季
新潟医療福祉大学 女子バレーボール部
- 高塚 麻央
龍谷大学 龍谷クリケットクラブ
- 加藤 希
早稲田大学 ア式蹴球部女子
- 武山 玲奈
環太平洋大学 陸上競技部
- 芝田 愛花
環太平洋大学 陸上競技部
- 横田 紗椰香
東海大学 体育会女子バレーボール部
- 山名 里奈
山梨学院大学 スケート部

文部科学大臣賞 パラアスリート・オブ・ザ・イヤー

最優秀賞

佐野 優人
順天堂大学 障がい者スポーツ同好会

優秀賞

- 梅本 綾也華
京都産業大学 女子バレーボール部
- 梅本 沙也華
京都産業大学 女子バレーボール部
- 南井 瑛翔
近畿大学 水上競技部
- 小池 さくら
大東文化大学 水泳部
- 齋藤 京香
山梨学院大学 水泳部

サポータースタッフ・オブ・ザ・イヤー

最優秀賞

松浦 勢太
九州産業大学 硬式野球部

吉村 千華
早稲田大学 相撲部

優秀賞

- 秦野 真歩
中京大学 体育会男子サッカー部
- 西浦 朱音
上智大学 スポーツチャンバラ剣会
- 橋爪 昉弘
環太平洋大学 陸上競技部
- 清水 理咲
東海大学 女子バレーボール部
- 小山 智也
大東文化大学 スポーツ大東編集部

スポーツマンシップ・オブ・ザ・イヤー

最優秀賞

永江 大樹
福岡大学 野球部

優秀賞

- 大倉 颯太
東海大学 男子バスケットボール部
- 酒木 凜平
大東文化大学 ラグビー部

ルーキー・オブ・ザ・イヤー

最優秀賞

アツオビン ジェイソン
福岡大学 陸上競技部

大島 沙耶佳
武庫川女子大学 カヌー部

優秀賞

- 青山 華依
甲南大学 女子陸上競技部
- 川島 菜々
九州国際大学 バドミントン部
- 水口 杏
青山学院大学 陸上競技部(短距離ブロック)

アルムナイ・オブ・ザ・イヤー

最優秀賞

安倍 晋三
成蹊大学 アーチェリー部
体育会本部

コーチ・オブ・ザ・イヤー

最優秀賞

岩出 雅之
帝京大学 ラグビー部 監督

優秀賞

- 吉田 匡孝
中京大学 体育会男子サッカー部
コーチ部活動統括・運営
- 下野 博樹
福井工業大学 硬式野球部 監督
- 勝村 法彦
京都産業大学 硬式野球部 監督
- 原田 睦巳
順天堂大学 体操競技部 部長兼監督

UNIVAS AWARDS 2021-22



マイナビ賞
「キャリア支援に関する
優秀取組賞」

最優秀賞

福岡大学
ステップアップセミナー

優秀賞

京都産業大学 運動部
アスリートインターンシップ

日本体育大学 校友会ラクロス部
キャリアロッサー
～在学生と卒業生をつなぐ
デュアルキャリアプロジェクト～



KEIアドバンス賞
「学修支援に関する
優秀取組賞」

最優秀賞

大阪体育大学
運動クラブ所属学生に対する
学習支援

優秀賞

鹿屋体育大学
総合型選抜(SS)入試及び
学校推薦型選抜の合格者
入学前教育の実施

順天堂大学 運動部
JKB
(順天堂大学教員採用試験勉強会)



MS&AD賞
「安全確保に関する
優秀取組賞」

最優秀賞

中京大学 体育会
体育会活動における
重大事故の予防および
再発防止に向けた取り組み

優秀賞

九州産業大学 学生部学生課
コロナ禍におけるKSU体育会系学生
への安全確保の取り組み

新潟医療福祉大学
強化指定12クラブ
コロナ禍におけるクラブ活動継続の
感染予防対策



KDDI賞
「大会・プロモーションに
関する優秀取組賞」

最優秀賞

福井工業大学
硬式野球部
SNSを利用した各種活動の
積極的周知

優秀賞

**東海大学 ハンドボール部・
バスケットボール部**
東海大学ホームゲーム

順天堂大学 運動部
スポーツムービー選手権

スポーツ統括部局/SA賞

最優秀賞

名城大学 総務部
スポーツマネジメント課

大学スポーツ・学生アスリートの
活性化及び価値向上に
向けた取り組み

中京大学
スポーツ振興部

目指すべき体育会活動の可視化
による意識改革

優秀賞

鹿屋体育大学
スポーツアライアンス室
新型コロナウイルス禍における
地方自治体と大学による
「Blue Winds事業」の実施



マン・オブ・ザ・イヤー/船木豪太さん(早稲田大学 漕艇部)

昨今の世界情勢は、戦争により同年代が亡くなっているなどスポーツを行っていない状況ではない中で、4年間、スポーツや学業、好きなことに熱心に取り組めたことは大変恵まれた環境であったと感謝しています。大学生活では、練習や学業など日々大変だったのですが、振り返ってみると大きく成長し充実した4年間でした。今後は大学院に行き、スポーツを「する」立場からアカデミックなレベルでスポーツのあり方を考えていきます。



ウーマン・オブ・ザ・イヤー/森川美和さん(日本体育大学 レスリング部)

最優秀賞をいただけて大変嬉しく思います。レスリング部では、自らが後輩を引っ張っていくことを心がけて活動をしてきました。またスポーツだけでなく、4年間で単位を取得し、卒業するために勉学の重要性を説き、後輩との勉強会を実施し、文武両道を実践する部として行ってきました。後輩も単位を取得することができ成果のあった取り組みと感じています。後輩たちには、最強のレスリング部を作ってもらいたいと思いますし、自分は、今年世界チャンピオンになり、次の五輪では金メダルを取れるよう頑張りたいと思います。

My UNIVAS

大学スポーツに関わるすべての方々に魅力あるコンテンツや情報を提供するため、トップパートナーであるKDDI株式会社と連携し、高いセキュリティ環境を確保しながら、有意義なサービスを提供しております。

サービス内で、マイナビアスリートキャリアと共同開発した「オンラインセミナー」「キャリア適性診断」「キャリア相談」の3つのデュアルキャリア形成支援サービス「DCオンライン」を受講することができます。またこれまで実施した様々なセミナーやキャンプ、ミーティングの映像をご覧いただくことも可能です。UNIVAS CUPで躍動した学生アスリートの輝くシーンを収めた「PHOTO GALLERY」は、各競技1000枚以上の写真を閲覧できるほか、加盟している団体の運動部学生は自分の写真をダウンロードして楽しむことができます。

DUAL CAREER PROGRAM

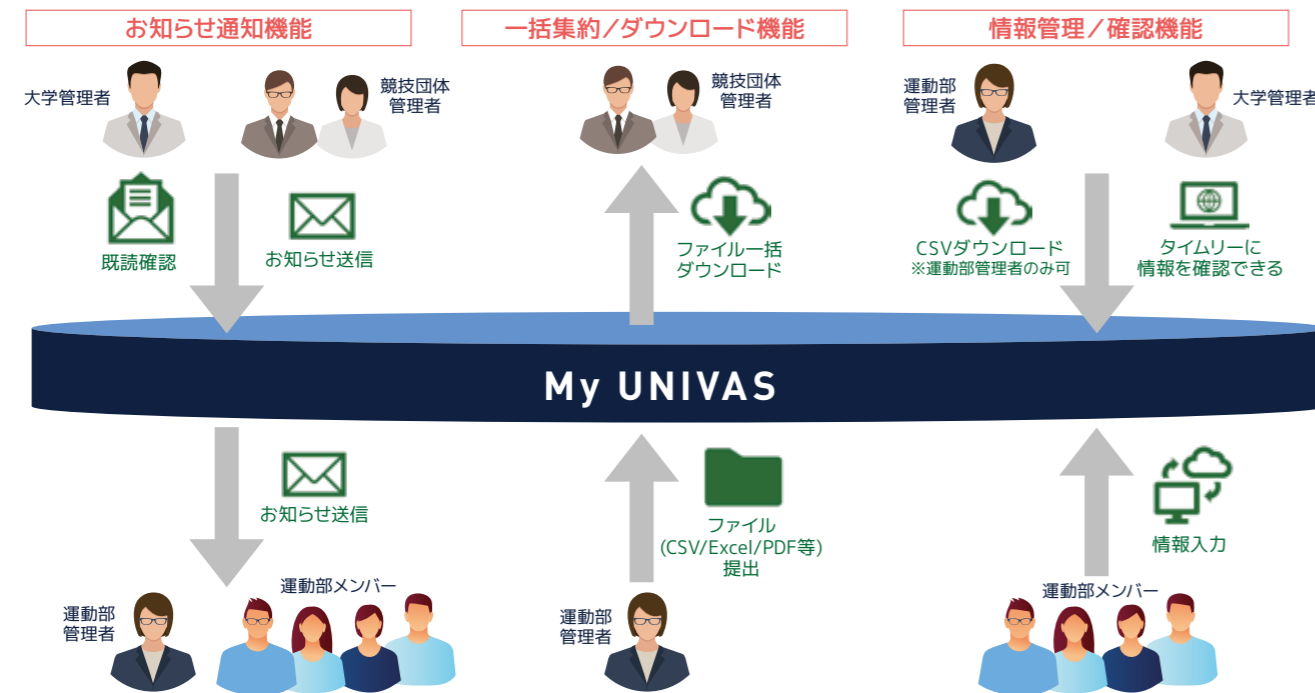


PHOTO GALLERY



大学ご担当者様や運動部のスタッフ(指導者・主務・マネージャー等)向けに運動部の運営を支援する様々な機能も備えています。

- ★運動部管理者は部のメンバーの名簿をクラウドで安全安心に管理することができます。
- ★競技団体管理者は各部から1か所に集約したファイルを一括でダウンロードする事ができます。
- ★大学/競技団体/運動部管理者はメンバーにお知らせを送ることができ、既読情報を確認することができます。



UNIVAS 2021年度情報共有会

UNIVASが進める各種施策に対し、よりご理解を深めて頂き積極的にご参加頂くことを目的として、年に2回程度会員の皆様に向けた説明会を実施しております。3月には、事業計画の概要に加え、SSCの概要、動画・画像資産の活用、My UNIVASの機能説明を行い、10月には、大学の学業基準導入・運用におけるUNIVAS支援体制構築に向けた調査や、UNIVAS AWARDS 2021-22の概要説明を行いました。

コンプライアンス研修会

2022年3月8日および3月13日に大学スポーツに携わる方々のコンプライアンスに関する意識醸成のために「UNIVASコンプライアンス研修会」を開催いたしました。この研修会は、学生スポーツ界の不祥事を撲滅するため、大学スポーツに関わる管理者および指導者を対象に、コンプライアンス意識の向上と情報の共有を目的としています。2日間で100会員、189名の運動部の管理者および指導者が参加され、下記の内容で実施されました。この活動を通して、学生が安心してスポーツ活動に取り組める環境を整えるよう取り組みます。

研修内容

- ①コンプライアンス
- ②アスリートアディクション対策
- ③薬物乱用防止
- ④大学生とソーシャルメディア

UNIVAS 大学における大学スポーツ不祥事対応に係る手引書の発行

UNIVAS加盟大学における大学スポーツに関する処分対応の現状を共有するとともに、不祥事対応に当たっての検討事項やハラスメント対応の方向性等を明示することにより、大学スポーツにおいてより良いガバナンス体制が構築されることを目的として発行しました。本手引書と昨年発行した「【UNIVAS】大学スポーツ処分事例集(競技団体編)～組織ガバナンスの強化に向けて～」を併せてご活用いただき、より一層の組織ガバナンスの向上にお役立てください。



～組織ガバナンスの強化に向けて～

大学スポーツありもり会議animoの部屋

オリンピック女子マラソン2大会連続メダリストでありUNIVAS 副会長でもある有森裕子氏(日本体育大学卒)と大学スポーツにかかわる学生が、大学スポーツの魅力語るオンライン企画を3回に渡り開催いたしました。この会議は、大学スポーツの魅力を発信していくと同時に、運動部学生を取り巻く環境のリアルな状態を知ることで、より安全安心な環境整備の支援に繋げていくために、UNIVASの主役である運動部学生等の生の声を聞くもので延べ36名の学生が参加しました。参加学生から、所属の部内で担っている役割(アナリスト、学生コーチ、主務・マネージャー)、大学からスタートできる競技(アメリカンフットボール、スポーツチャンバラ、アルティメット)、各部における新入生勧誘の実情についてスライド等を用いプレゼンを実施。プレゼン後は有森氏やオーディエンスによる質問がなされ活発な議論となった。参加者それぞれが普段関わりのない競技や役割を知ることができ、新たな気づきや今後のヒントが得られ参加者の満足度は高いものとなりました。



大学スポーツの価値の発信を目指したシンポジウム「UNIVAS Athletics & Sport Design Symposium 2022」を開催!

本シンポジウムは、大学スポーツにおける課題解決だけでなく、スポーツビジネスやコミュニティデザインの視座を交えながら、「日本の大学スポーツのデザインが変わる」をテーマに大学スポーツの新たな価値創造、発展の可能性について検討していく機会として開催しました。第1部では、大学がスポーツを通じて新たな価値を創造していくために、大学で取り組まれている実践例や構想について、第一線で活躍する識者から、これから必要となる視点についてお話いただきました。第2部では、「大学スポーツの新時代をデザインする」をテーマとしながら、大学、地域、コミュニティのなかにある価値を、3者が一体となって循環させていくためのデザインについて対談していただきました。



UNIVAS入会のご案内

- 大学・競技団体のご入会は随時受け付けております。
 - 【入会資格】 ○大学(短期大学を含む)又は大学を設置する法人
 - JSPQ、JOC、JPC、JPSAに加盟又は登録する競技団体の学生競技団体又は学生競技を直接に統轄する中央競技団体
 - 【入会費用】 ○入会金10万円 ○年会費10万円※ ※常協会事業年度下半期(2022年10月1日から2023年3月31日まで)に入会した場合は年会費5万円
 - 【入会条件等】 ○当協会の活動指針に賛同し、定款等を遵守するとともに、社員総会及び理事会の決定に従うこと。
 - 【入会日】 ○入会承認は理事会にて行われます。したがって入会日は理事会にて入会承認を得た日付となります。
 - 【入会手続等】 ○下記2.記載の問い合わせ先にご連絡ください。入会申込書等をご案内致します。
 - その他入会に関してご不明点がございましたら、遠慮なくご連絡ください。
- お問い合わせ先
 - 一般社団法人大学スポーツ協会 総合推進部 [e-mail] info@univas.jp [TEL] 03-3234-0800

UNIVAS STUDENT LOUNGE(U.S.L.)



U.S.L.は、様々な仲間(大学生)が集い、情報交換しながら、学生が主体的に活動を行っていく場所の総称です。大学スポーツの発展だけでなく、学生は他大学の学生との交流する機会や多方面での人脈づくりの機会も得られます。また、マーケティングの仕事に触れることで、企画力、実行力、挑戦力、創造力、コミュニケーション能力の向上にもつながり、学生自身が大きく成長する機会になると考えています。大学スポーツの発展に向けて一緒に活動する学生の参加をお待ちしています。



UNIVAS公式SNS

Facebook



Instagram



Twitter



YouTube



アナウンス講座 ◆大学スポーツの盛り上げを大学生自らの手で!!

昨年度好評を博した『UNIVASスポーツ実況アナウンス講座』、今年もスポーツアンカーとして活躍する田中大貴氏を講師に迎え開催しました。「実況」とは、用意された原稿を読み上げるだけでなく、目の前で起きている実際の状況を説明するものです。本講座は第1部で「基礎的なスキル」「実況資料の作り方」「心得」について学び、第2部では実際に映像を見て、実況の実践を行い、田中氏が体得してきた実況スキルを惜しみなく、参加者ひとりひとりにレクチャーしました。本講座受講者は、『UNIVAS CUP 2021-22』の各動画配信における試合実況や大学スポーツ応援番組のナレーション、「UNIVAS AWARDS 2021-22」表彰式の司会など、大学スポーツの多くのシーンで活躍しました。大学スポーツをもっと身近に感じてほしい、大学スポーツを「支える」学生を育成する企画を立案してまいります。



田中大貴氏